

地方自治体の環境政策

橋本 浩二

, なぜ地方自治体なのか？

- ・ 地域住民に直接関わっている
- ・ 環境保全に意欲的取り組み
(「工場公害防止条例」東京都他, 「公害防止協定」合計 4 万)

, 国との関係

- ・ 政府と同様に環境・公害関連の部局を設置
- ・ 国から委託されて作る規制
- ・ 滋賀県琵琶湖の富栄養化に関する条例
(法律では条例制定当時規定なし)

, 他の自治体との関係

- ・ 自治体をまたがる問題(例：水源)
- ・ 伊東市水道水源保全条例
(法律では汚濁物質の排出を禁止)

, ゴミ処理対策

- ・ 処理方法
- ・ 「循環型ゴミ行政」への転換
- ・ 事業ゴミの有料化

, ゴミ問題

、考察

ゴミで島ができるほどになった今、必要なのはゴミを少しでも減らす努力です。これを調べていくうちに痛切にそう思いました。そしてそれを実現していくのが今から社会に出て行く僕たちです。「自分たちには関係ない」ではなく、自分たちには何ができるかを考えた上で実行に移していくことが必要不可欠です。便利さを追い求めると嫌でもゴミは増えていきます。地方自治体もそれらを配慮して条例などを制定していくべきだと思いました。